

# 住民税課税事務②

住民税制度、所得課税の理論、個人住民税の税額算出、外国人等への課税の課題等に関する講義、演習等により、住民税課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

**日程** 令和8年9月28日(月) ～ 10月6日(火)

**場所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対象** 中堅職員以上  
住民税課税事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象

**定員** 100人

**受講費** 37,500円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年7月1日(水)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126  
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御了承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

9月28日/月

13:15 - 14:45 **入所** 15:00 - **開講式・オリエンテーション**  
16:30 - **課題演習（討議）**

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

9月29日/火

9:00 - 12:00 **地方税法総則（講義・演習）**  
公益財団法人東京税務協会専門講師  
大久保 英夫 氏

納税の告知・納税義務の承継、時効、行政不服申し立て等の地方税法の総則について学びます。

13:00 - 14:10 **市町村税の現状と今後の動向（講義）**  
総務省自治税務局市町村税課

市町村税の基本やあり方、市町村税をめぐる最新の議論の状況等について学びます。

14:25 - 17:00 **課題演習（討議）**  
公益財団法人東京税務協会専門講師  
澤田 浩一 氏  
東京都中央区総務部税務課課税係  
山崎 久隆 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

9月30日/水

9:00 - 14:10 **外国人や相続人等に対する課税の実務と課題（講義）**  
公益財団法人東京税務協会専門講師  
菊地 誠樹 氏

外国人等に対する課税の考え方、制度改正等に伴う取り扱い、租税条約等における課税の特例、国外転出への対応等について学びます。相続人等に対する納税義務の承継、実際の相続、実務上の課題について学びます。

14:25 - 17:00 **住民税総論～地方税としての住民税制度～（講義）**  
公益財団法人東京税務協会専門講師  
大久保 英雄 氏

住民税制度の変遷、所得税・法人税との重なり・違い、存在意義等について学びます。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

